



学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」

～心豊かに学び合い、ともにによりよく生きようとする子～

巣立ち・感謝・感動

校長 齋藤 敦子

校庭には卒業式当日、故松尾様記念樹「ヨコハマヒザクラ」の開花とともに色とりどりの花が咲きはじめ、様々な香りが漂ってきます。

3月17日（金）、第45回卒業証書授与式を挙行いたしました。最高学年として、学校をリードした55名の卒業生が卒業証書を手にし、立派に巣立っていきました。今年度もコロナウイルス感染拡大防止の観点から、保護者各家庭2名と来賓10名の皆様方の出席にご理解をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。



13日（月）「卒業式予行」は、卒業式当日の出席がかなわない5年生が参加し、6年生の凛々しい姿に魅了されつつも立派な態度で予行に臨みました。最高学年のバトンをしっかりと引き継ぎ、次年度への意識を高めていました。

2日（木）「6年生を送る会」では、在校生から感謝の気持ちを歌や言葉で伝え、6年生からは、なかよし班一人ひとりへのプレゼントと素敵な歌声を伝えた心温まる会でした。在校生は5年生を中心に、何とか6年生に喜んでもらおう、ありがたの気持ちを伝えようと主体的に取り組みました。6年生退場前には、在校生の皆が「ちょっと待った！」サプライズの歌「栄光の架け橋」を5年生から順に1年生までフレーズ毎に声を重ねていきました。最後は全員の声で心をつなげて感謝の気持ちを伝えました。その光景は、一年間の成長の証、感動の一場面となりました。いずみ野小の子どもたちの温かさを改めて感じました。

今年度も子どもたちとともにコロナ禍での様々な教育活動に、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。短い春休みではありますが、一つ上の学年になることを意識して、お子さんにとって健康で充実した13日間を過ごされますよう願っています。

令和5年度は閉校記念事業に向けて特別な一年を迎えます。統合する学校の校舎はいずみ野小、学校名は「いずみ野小学校」ですが、令和5年度は両校が閉校する特別な一年を迎え、子どもたちの活躍が多く期待されます。統合校「いずみ野小学校」は両校のよさを取り入れ、よりよい学校となりますよう教職員一同邁進してまいります。

表彰のお知らせ

地域連携で 文部科学大臣賞

「コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）と地域学校協働活動（MSI）」の一体的推進に関わる取組が評価されました。地域の方々が教育活動に携わり、子どもたちの育成や学校の充実を図っていることに感謝申し上げます。



トム・ソーヤースクール企画コンテスト

学校部門 優秀賞（全国2位）

「いずみ野小地産地消プロジェクト」生産活動において、栽培から収穫、活用方法に至るまで、子どもたちがしっかりと関わりながら丁寧に活動を展開している点や、地域の方との協力を密にすることで地域に根ざした活動を継続している点が高く評価されました。

